陳情第19	5 号	受理年月日	令和6年6月6日
付託委員会		建	設建築委員会
■ 件		の貴重種の森と Èについて	北九州市の現存の自然林の絶対

## 要旨

現在、グーグルマップを見ると、市内のあちこちの大きな自然林が伐 採されている。その場所はかつて市街化調整区域であったはずだが、大 規模な開発がなされている。

なぜ市街化調整区域が開発できるのであろうか。

私は自然を守るべき市が税金という欲のために、地区計画を変更し、 許可を与えているためだと考えている。最近、若松の貴重種のいる貴重 な森が開発できるように変更された。

本来は、市街化を調整するべき市街化調整区域に、緑を守るべき市役所自身が手を付け続けている。森林は我々の生きる糧を育む重要なものである、市民の財産である。

よって、現在ある森林をこれ以上破壊させないためにも、現存する森林 を開発させないように最も厳しい制限をかけて頂きたい。